

2019年11月27日

東電福島第一原子力発電所  
廃炉等作業関係各社 御中

株式会社日本環境調査研究所  
東京都新宿区西新宿6丁目24番地1号

「東電福島第一原子力発電所廃炉等作業における被ばく低減対策の強化事業」  
被ばく低減対策ワークショップ開催に伴う関係者のご参加について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

弊社では厚生労働省より「東電福島第一原子力発電所（1F）廃炉等作業における被ばく低減対策の強化事業」を受託し、同事業の一環として1F内での線量管理、被ばく線量の低減措置に関する好事例を発表するワークショップを開催いたします。当該ワークショップは廃炉等作業に関わる、関係各社の被ばく低減対策について、情報共有の一助となることを目的としております。

つきましては、以下のワークショップへ皆様のご参加をいただけますよう、ご協力賜りたくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時：令和2年1月30日（木）13:00～17:00（12:00～受付）
2. 場 所：いわき産業創造館 企画展示ホール  
〒970-8026 福島県いわき市平字田町120番地 LATOV6階
3. 参加費：無料
4. 発表者：東京電力ホールディングス株式会社、株式会社エイブル、鹿島建設株式会社、清水建設株式会社、大成建設株式会社、東京パワーテクノロジー株式会社、東芝エネルギーシステムズ株式会社、日立GEニュークリア・エナジー株式会社
5. 申込方法：別紙（ワークショップ・エントリーシート）にご記入いただき、下記のFAX、またはメールアドレスにお送りください。

株式会社日本環境調査研究所 営業第二課 上田

TEL：03-5322-2271 FAX：03-5322-2272 E-Mail：akihiko-ueda@jer.co.jp

6. 問合せ先：株式会社日本環境調査研究所 営業第二課 上田（上記参照）  
厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 労働衛生課  
電離放射線労働者健康対策室 TEL:03-5253-1111(内線2181)  
担当：鍋田

東電福島第一原子力発電所廃炉等作業における被ばく低減対策の強化事業  
ワークショップ 発表内容

発表者	発表タイトル
東京電力ホールディングス株式会社	福島第一原子力発電所の作業環境の線量低減について
株式会社エイブル	排気筒解体における遠隔装置の開発
鹿島建設株式会社	2号機原子炉建屋使用済み燃料取り出し関連工事における被ばく低減対策
清水建設株式会社	フランジ型タンク解体作業における被ばく低減の取組について
大成建設株式会社	フランジタンク解体工事におけるレーザー除染技術の適用による被ばく低減
東京パワーテクノロジー株式会社	『1F-2号機 R/B グランド部漏えい温度監視盤他単独除却工事』における被ばく低減対策について
東芝エネルギーシステムズ株式会社	より使いやすい国産のRMS(リアルタイムモニタリングシステム)の開発
日立GEニュークリア・エナジー株式会社	1～4号機 建屋内滞留残水排水設備設置における放射線管理の取り組み

※順不同

株式会社日本環境調査研究所 行  
F A X: 03-5322-2272  
E-mail: akihiko-ueda@jer.co.jp (担当: 上田)

会社名
住 所
氏 名
電話番号
E-mail

厚生労働省委託事業  
「東電福島第一原発廃炉等作業における被ばく低減対策強化事業」  
ワークショップ・エントリーシート

	会社名	所属部署	氏名
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			